

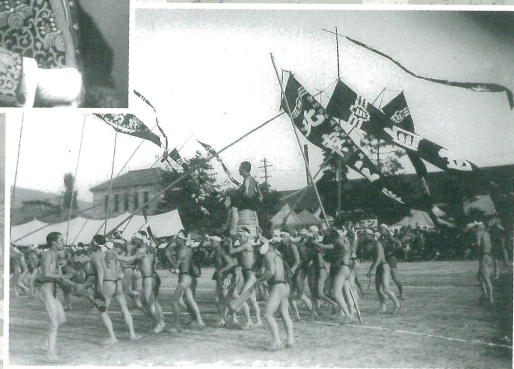


京都大学大学文書館 常設展

第三高等学校の歴史

明治2年に大阪に開講した舎密局は、その後度重なる名称の変更や制度の改編を経て、第三高等学校(三高)となりました。以後、戦後の教育改革によって京都大学に統合され、廃校になるまで、独自の「自由の校風」を築いてきた三高の歴史を振り返ります。

入場
無料



開催期間

2013年
5月1日(水)から常時開催中

場 所

京都大学百周年時計台記念館1階 歴史展示室

開催時間

9:30~17:00

休 室 日

毎月第1月曜日、12月28日~1月3日 ※第1月曜日が祝日の場合は第2月曜日

お問い合わせ先

京都大学大学文書館

〒606-8305 京都市左京区吉田河原町15-9

TEL.075-753-2651 FAX.075-753-2025

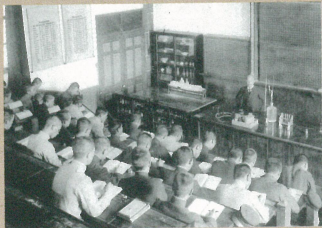
<http://kual.archives.kyoto-u.ac.jp/ja/>

E-mail : archives@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

テーマ2

生徒たち、教員たち

移転から1930年代前半くらいまでの三高の歴史を取り上げます。旧制高校独特の雰囲気の中で、運動に、文化活動に、そしてもちろん勉学に励んだ生徒たちの姿、多くの個性的な教員の姿を展示しています。



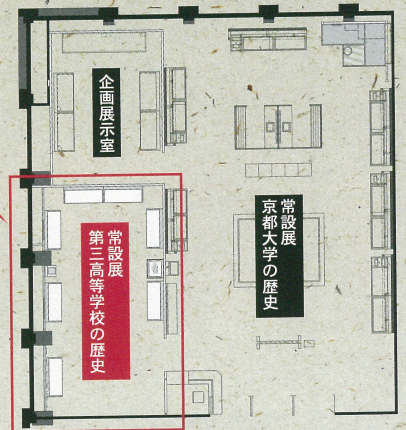
テーマ3

激動の時代

戦時期、そして敗戦後の教育改革で京大に包括され廃校となるという正に激動の時代の三高を描きます。学徒出陣による入隊者数や勤労働員、敗戦直後の授業開始に関する史料など、このころの三高生たちが置かれていた厳しい状況をリアルに示します。



歴史展示室



テーマ1

大阪から京都へ

明治2年大阪で開講した舎密局の時代から、度重なる校名の改称を経て1889年に現在の京大本部構内に移転、さらに京大創立(1897年)とともに現在の京大吉田南構内に移るまでの三高およびその前身校の歴史をたどります。

